

良識ある保守主義・情報公開

吉田つとむ

町田市議会議員 (4期連続トップ当選)

〒194-0011 町田市
成瀬が丘 1-14-12
サンホワイト E103-13
☎ 042-795-7361 (FAX: 必
要に応じて186を頭に加える)
議会 042-724-2171
yoshidaben@gmail.com



宮ヶ瀬ダム (神奈川県) を視察・見学①

国が運営する宮ヶ瀬ダム (神奈川県) を視察
見学しました。相模川水系ダムと記載されて
いますが、この宮ヶ瀬ダム以外に、広域の複数
のダムの水を相互に交流できる地下の大きな
送水管でつながっているというのが特徴でし
た。このダムは、現場打ちしたコンクリートを
積み上げたもので、重力式ダムと呼ばれ、国内
最大級のものでした。堤高は156m (国内最高
は157m、奥只見ダム) という次第です。



この日は視察見学でしたので、主に、構造的な
お話と歴史を学ばせていただきました。上記
の重力式ダム、貯水と放水などを学び、実は見
えないところで周辺ダムと大きな送水管で結
ばれ、相互に貯水の調整を図ることができる
というものでした。ダムの機能としては、水位
調整 (洪水時の貯水と放流)、流水の正常化 (適
正な農業用水、魚などの生育)、水道水の供
給 (最大の目的)、および発電があります。

東京都の場合、水道行政 (ダムから末端ま
で) は大半の自治体は東京都が丸ごと担当し
ています。町田市の場合、20年以上前には地
下水をくみ上げて水道水に利用していましたが、
今は東京都に全面移管をしています。

第3定例会の一般質問項目は5問

1 産業支援複合施設と商工会議所の関係

- (1) 産業支援複合施設の進展状況について
- (2) 行政と商工会議所の関係について

2 町田市防災会議のメンバーにまだ土木建設 の現業団体は加えられないのか

- (1) 町田市防災会議のメンバー構成は
- (2) (1) のメンバー構成にこれまでどの
よう な変更があったか
- (3) 土木建設の現業団体が加えられない
理由はどこにあるのか、当事者が固辞
しているのか

3 水防や防災訓練で出動する団体や個人には どのよう、費用対応が行われているか

- (1) (公的機関やそれに準じる機関は除い
て) 水防や防災訓練で出動する団体や
個人にはどのよう、費用対応が行われ
ているか。あるいは何かで費用補填を
されているのか

4 職員の不手際と処分について

- (1) 職員の不手際と関係者の処分はどうな
っているか
- (2) 職員の処分にはどのような種類と内容
が制定されているか
- (3) この間 (2023 年度以降) の処分事例は
どのようなものがあるか

5 南地区のイベントごみの収集分別について



○支持政党なしの方々の代表＝吉田つとむの基本理念は、良識ある保守主義です。

○吉田つとむは、「若者育成」をトップの政策に掲げています。

◎町田市内企業が開発した「水耕栽培メロンの世界一決定戦」を開催しよう！

●吉田つとむは令和4年2月実施の市議会議員選挙で、4期連続のトップ当選を果たしました

若い世代の育成に全力をささげる
町田市議会議員(4 期連続トップ当選)

吉田つとむ



ブログ



個人HP

メールは
左記を読込
して送信



好評インターンシップは、
夏季休暇期間中の募集終了

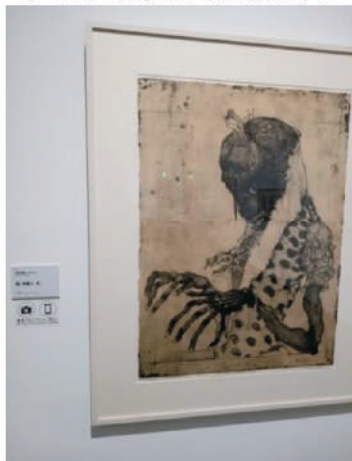
インターン体験記:西條菜々美①

町田市立国際版画美術館の企画展を鑑賞

町田市立国際版画美術館で開催された「幻想のフラヌール—版画家たちの夢・現・幻」展覧会は、版画の魅力を存分に堪能できる素晴らしい展示でした。展覧会は、夢と現実、幻想が交錯する世界を描いた版画作品を中心に構成されており、来訪者を異次元の旅へと誘います。

展示作品は、様々な時代や国の版画家たちによるもので、それぞれの作品が持つ独自の世界観が見事に表現されています。特に印象的だったのは、細部まで緻密に描かれた幻想的な風景や、夢の中のような不思議な生物たちの姿です。これらの作品は、見る者の想像力をかき立て、現実の枠を超えた新たな視点を提供してくれました。また、展示の解説も非常に充実しており、各作品の背景や制作過程について詳しく知ることができました。これにより、作品への理解が深まり、より一層楽しむことができました。

全体として、「幻想のフラヌール—版画家たちの夢・現・幻」展覧会は、美術館の静かな雰囲気の中で、じっくりと作品と向き合う時間を提供し、私に版画の奥深さと多様性を再認識させてくれる貴重な機会となりました。



昭和女子大学 3 年生 西條菜々美(第 54 期生)

インターン体験記:西條菜々美②

町田市消費生活センターの業務について



町田市消費生活センターでの消費生活相談や消費生活学習会の実施状況についてレクチャーを受けました。このセンターは、市民の消費生活に関する問題を解決するための重要な役割を果たしています。

まず、消費生活相談の実施状況について説明がありました。センターでは、消費者からの相談を受け付け、専門の相談員が対応しています。相談内容は多岐にわたり、契約トラブルや詐欺被害、製品の不具合などが含まれます。相談員は、問題解決のためのアドバイスや法的な助言を提供し、必要に応じて関係機関と連携して対応しています。

次に、消費生活学習会の実施状況について説明がありました。学習会は、市民が消費者としての知識を深めるための場として開催されています。テーマは多岐にわたり、契約の基本知識や詐欺の防止策、エコライフの実践方法などが取り上げられています。学習会は、専門家を招いての講演やワークショップ形式で行われ、参加者は実践的な知識を身につけることができます。

最後に、センターの今後の取り組みについても触れられました。市民のニーズに応じた相談体制の強化や、より多くの市民が参加できる学習会の開催を目指しているとのことでした。町田市消費生活センターは、市民の消費生活を守るために、今後も積極的に活動を続けていくことが期待されます。

昭和女子大学 3 年生 西條菜々美(第 54 期生)

◎吉田つとむのインターンシップは 1998 年に開始、2024 年 5 月末までに 107 名が参加しました。

◎インターン生に政治活動の参加は一切求めず、あくまで社会勉強・見学のメニューです。